

いぬなし青葉

令和6年5月30日

第5号

校長 山下英樹



山手中HP

● 自然教室 スローガンは「一致団結 ～One for All All for One～」

外で活動するには絶好の日の中、1年生は5月22、23日に、自然教室を行いました。初日は、関の観音山と関宿の散策。観音山の散策は思ったよりハードでしたが、声をかけ合いながら登る姿がほほえましかったです。集合時刻にも遅れることなく、余裕を持って行動できました。夜の「15歳の自分への手紙」を書く活動では、自分自身と真剣に向き合いながら、集中してペンを走らせている姿がありました。3年後の未来の自分に近づけるよう、小さな努力を丁寧に続けていってください。翌日の野外炊事では、火加減に苦労しながらも手分けしてカレー作りができていました。多くの班が「令和の新感覚スープカレー」になってしまいましたが、笑顔で飲んで(?)いました。これもまた、良い思い出となることでしょう。

自然教室の目的に1つに、「行事を通して、公共心を向上する」とあります。「公共心」について、ある人が「周りの人と円滑に接し、**協力しあうために必要な心**」と説明しています。まさに**一致団結しようとする心**です。今回の自然教室では、多くの場面で「協力しあおうとする姿」が見られ、スローガンを意識していることがよくわかりました。大事なのは今回の自然教室で学んだことや意識したことを、普段の生活にいかすことです。そういった意味で、自然教室はまだまだ続きます。日頃からスローガンを意識し、より良い学年を目指しましょう。



● 四日市ライオンズクラブ様から図書を寄贈していただきました

四日市ライオンズクラブ様から、今年も図書を寄贈していただきました。2016年から、毎年、市内の小中学校に35万円相当の図書を寄贈していただいています。今年、本校では次の7冊を購入させていただきました。

- ・おもしろすぎる家康の城図鑑
- ・国立西洋美術館・名画の見かた
- ・昆虫の惑星 虫たちは今日も地球を回す
- ・起業家になりたい！自分で作る未来の仕事〔1〕～〔3〕
- ・どっちがいいの？人の歯・サメの歯 何度も生えかわるサメの歯のひみつ



図書室に「ライオン選書」コーナーがありますので、ぜひ、図書室で手に取ってみましょう。ライオンズクラブ様からの図書の寄贈については、YOU四日市 (<https://www.you-yokkaiichi.com/2024/04/22/32129/>) に、詳しく紹介されていますので、ご覧ください。

【生徒の活躍紹介】 ● 5/26(日)に行われた四日市卓球協会主催の「令和6年度 四日市中学団体卓球選手権大会」中学生女子の部で、卓球部女子が3位に入賞しました。

● 5/16(木)～5/19(日)に行われた日本テニス協会主催「2024ダンロップカップ 第45回全国選抜ジュニアテニス選手権大会」の男子シングルスに出場した1年生の[]さんは、ベスト8となりました。

● 2年生の[]さんが、6/8(土)6/9(日)に、茨城県のアダストリアみとアリーナで行われる日本レスリング協会主催の「沼尻直杯 第50回全国中学生レスリング選手大会」に、四日市市代表選手として出場します。

- 今年度も福祉委員会がペットボトルキャップの収集を行います。キャップは換金され、世界の子どものワクチン接種に役立ちます。今年度の1回目の回収日は6月11日、12日です。ご協力をお願いします。
- かいぞうセンターだよりによると堀川菖蒲園(しょうぶえん)の菖蒲とアジサイが6月初旬から中旬に見ごろを迎えるようです。地域の方たちが維持管理してくださっている誇るべきスポットです。行ってみよう。

● 教室にある新聞を読もう

平成30年9月のコミュニティスクール運営協議会（以下CS運営協議会）で、スマートフォン等の所有率の上昇により、子どもたちの「活字離れ」「新聞離れ」が進んでいることが話題になりました。CS委員のメンバーの中には新聞販売店を営んでおられる方がみえ、「まずはスポーツ欄からでもいいので、新聞を読んでほしい。手の届くところに新聞があることが大事だと思っている。」とおっしゃられました。そして、その年の10月中旬から毎朝全クラスに1部ずつ、朝刊を無償で提供していただけるようになりました。そのご厚意が今も続いており、クラス数分の16部の新聞を、毎朝、無償で届けてもらっています。このようないきさつで今に至り、7年目となります。



今年4月行われた「全国学力・学習状況調査」においても、「新聞を読んでいますか？」という問いがあります。インターネットでニュースを見ることもできますが、新聞には地域の記事が載っています。山手中学校の生徒や部活動の成績なども取り上げられます。テレビ欄やスポーツのページもあります。発言のページには中学生の意見も連日掲載されています。数独（ナンバーパズル）も毎日載っています。もちろん、政治の話題や世界の情勢も載っています。興味があるところからでよいので、ぜひ、毎日手に取って、読んでみましょう。

● 地域の行事に積極的に参加しよう

年度末から年度初めにかけて、地域の会議が何回かありました。会議の中で、学校の様子をお話ししたり、行事予定をお知らせしたりしています。地域からも1年間の行事の説明や地域での中学生の様子をお聞きします。会議の中で、「**地域の行事に中学生の活躍の場をたくさん作ってください**」とお願いしています。これまでも吹奏楽部や合唱部が地区文化祭などに招待され、発表の機会をいただいています。このようなゲストとしての活躍の場だけでなく、会場づくりや受け付け、後片付けや広報誌づくりなど、主催者側つまりホストとして、地域の行事を運営するスタッフの一員としての場の設定をお願いしています。そんな中、先日、大谷台地区の自治会長さんから、次のようなお話をお伺いしました。

「5月18日（土）のことです。みゆきヶ丘の公園で老人会の方が、ニュースポーツを広げるために、ポッチャをしようとしていました。その公園では山手中学校の生徒6名がバレーボールをしていましたが、ポッチャをするということを知り、準備を手伝い、一緒に競技をし、老人会の方や参加の小学生と楽しんで、最後は片付けも一緒に行ってくれたようです。老人会の方たちは、『若い人たちと一緒に競技ができてとても楽しかった。』と話してくれました。うれしそうに話してくれたので、学校にお伝えしました。」

中学生のみなさんが、「**地域の一員として、地域の方と一緒に行事を創り上げる**」、そんな機会がたくさん増えると地域が元気になり、様々な行事の継続が容易になります。この先「**地域行事ボランティア募集**」の案内が届いたら、進んで手をあげてください。**地域のために活躍できる楽しい時間**になると思いますよ。

【ということで、さっそくボランティア募集】

期末テスト明けの6月22日（土）の午前中、おやじの会の長谷川さんやPTA役員さんとともに、**池そうじ**を一緒にやってくれる**ボランティアを募集**します。昨年度は、野球部、剣道部、吹奏楽部さんにお世話になりましたが、今回は一般公募します。**一緒にコイの池をきれいにしませんか。**

●参加できる人、詳しく知りたい人は、クラスルームを確認してください。募集定員は5～10名程度です



写真は昨年度の池そうじの様子です